

“Rip Van Winkle” の芝居

——1895年まで——

松 山 信 直

「私の学生の頃すでにアメリカ文学史という科目があったんですが、それを教えてくださったのがじつはこのジョン・ホールのお父さんです。……10回ほど講義をやられたと思いますが、私の頭に残っているのは、ワシントン・アービングのときに、“hen-pecked husband”という言葉を知ったことです」

上野直蔵談¹

ジョン・ホール (John W. Hall) 第11代同志社アーモスト・フェロウ、スタンフォード大学教授、元日米友好基金委員長。

ジョン・ホールのお父さん マリオン・ホール (Marion Earnest Hall) 同志社宣教師。

Washington Irving の “Rip Van Winkle” は、日本でも早くからよく知られている。それは、この作品がアメリカ文学の最も初期の短篇の一つとして、単に英文学の研究者や学生に知られていただけでなく、森鷗外をはじめとして²多くの人の翻訳で親しまれていたからでもあるし、retold 版や原典が英語教材としてよく使われたからでもあったろう。英語教科書としては、たとえば、昭和9年にK社の小英文叢書に収められたものは、はしがきに当る部分や、“Note”, “Postscript” 等を欠いているにも拘らず、昭和58年11月までに48版を重ねた。また戦後には、別の出版社からも教材として出版されている。

アメリカにおいては、かなり早くから、この

作品にもとづいた芝居が上演され、“Rip Van Winkle” は、原作と並行して、有名な俳優の演じる舞台によって、広く人々に親しまれていたのだった。

“Rip Van Winkle” の原作は、最終的に全7冊になって刊行された *The Sketch Book by Geoffrey Crayon* の第1分冊に収められて1819年6月に刊行された。イギリスでも、全2分冊中の第1分冊に収められて、1820年2月に出版された。ところが、早くも、その5年後の1825年頃には、芝居版が書かれて、ロンドンで上演された。アメリカでは、1828年5月にニューヨーク州のオルバニーでの上演が最初だった。その後、1830年から19世紀の末頃まで、“Rip Van Winkle” の芝居は、ニューヨークの代表的な劇場だった Park Theatre をはじめとして、その他の著名な劇場でしばしば上演され、J. H. Hackett や Joseph Jefferson (III) といった俳優の Rip 役は、彼等の当り役になっただけでなく、この芝居をアメリカの演劇界に定着させることになった。

この芝居の台本は、ロンドンで1825年頃に上演されたと思われる John Kerr の版が基本になったようだが、後に多くの人が改訂を試み、遂には、原作で死んだことになっている Rip の妻を、Rip が山から帰った時に生きているとした版もあらわれた。さらに、芝居では原作にない人物が多く加えられ、原作にない傍筋も加えられた。これ等の改変は、短篇小説と芝居のへだたり以上に、それぞれの時代の観客の好みや俳優の好みを示すだけでなく、家庭観、男性観、女性観の変遷をも反映していると言える。

1. 『上野直蔵先生に聞く』 American Studies in Japan Oral History Series, No. 10 (東京大学アメリカ研究資料センター, 1980年), p. 4 参照
2. 森鷗外訳「新世界の浦島」『少年園』(1887)

またさらに、改変を重ねることによって、もともと文学作品中の人物が一般の人々に親しまれて、一種の folk hero になっていくプロセスを示しているようにも思える。

けれども、“Rip Van Winkle”の芝居の上演史や台本については、空白部分が多く、数多くのことが埋もれたままである。ここに掲げた資料は、Arthur Hobson Quinn, Montrose J. Moses, *Annals of The New York Stage* などによって、今日筆者の手許で判明している記録をまとめたものである。ここには一次資料を欠くため、洩れていることが多く、埋もれたままの記録も他に多くあることと思われる。しかし、“Rip Van Winkle”の芝居のニューヨークを中心とする上演と主要台本の骨子の概観は得られると思う。

以下の記述は、I 上演史 II 梗概に分けた。上演史では、ニューヨーク中心の上演記録を歴史的にたどりながら**作者**(改作者を含む)、**表題**(副題等が判明している場合に限る)、**登場人物**(役者名が判明している場合は丸カッコ内に示す)の順に記し、最後に**註記**を付けた。欠けているものは不明である。梗概は、当然のことながら、台本のあるものに限られている。

なお、典拠した資料とその略号は次の通りである。必要に応じて巻数・頁数をカッコ内に入れて示した。

Montrose J. Moses ed., “Rip Van Winkle,” *Representative Plays by American Dramatists* with Introduction to “RVW” (1921; New York: Benjamin Blom, Inc., 1964). [Moses, Intr], [Moses, RP]

George C. D. Odell, *Annals of the New York Stage*, III-XV (1927-1949; New York: AMS Press, 1970). [Annals]

Arthur Hobson Quinn, *A History of the American Drama: From the Beginning to the Civil War*, 2nd ed. (New York: Appleton-Century Crofts, Inc., 1943). [Quinn, H]

Arthur Hobson Quinn ed., “Rip Van Winkle,”

Representative American Plays: From 1767 to the Present Day, 6th ed., revised and enlarged with Introduction to “RVW” (New York: D. Appleton-Century Co., c1938. [Quinn, Intr], [Quinn, RAP])

The British Drama League, *The Player's Library—The Catalogue of the Library of the British Drama League* (London: Faber and Faber, 1950). [PL]

[Joseph Jefferson], “Rip Van Winkle”: *The Autobiography of Joseph Jefferson* (New York: Appleton-Century-Crofts, n.d.). [JJ. A]

I 上演史

1. 1828年5月26日 ニューヨーク州オルバニーの South Pearl Street Theatre で上演。

作者 “An Albanian”

表題 Rip Van Winkle; or, The Spirits of the Catskill Mountains

登場人物

Rip (Thomas Flynn)

Lowenna (Mrs Flynn)

Derrick (Charles B. Parsons)

Knickerbocker (Moses S. Phillips)

Alice (Mrs. Forbs)

註記 これはアメリカにおける“Rip Van Winkle”の芝居の最初の上演と考えられている。(Moses, Intr, p. 18; Quinn, H, p. 325; *Annals*, III, 459)

Rip の娘 Lowenna, Rip の妹 Alice, その恋人で後に夫となる Knickerbocker 等の人物名から判断すると, Kerr 版, または, その改訂版と思われるが, 副題が異なっている。(下記3参照)

Irving の原作では, 娘は Judith で, 作品自体は Diedrich Knickerbocker の遺稿という形をとっている。後の版から判断すると, 芝居の Knickerbocker は同名異人と考えてよかろう。

Derrick を演じた Charles B. Parsons は, シンシナティでの上演では Rip を演じている。(下記2参照)

2. 1829年の晩夏から初秋の間に, オハイオ州のシンシナティで上演。

登場人物 Rip (Charles B. Parsons)

註記 支配人の Noah M. Ludlow は, 1828年の夏

にニューヨークで作者名のないこの脚本を買ったという。Kerr 版であろうと考えられている。

(Quinn, *H*, pp. 325-6; Moses, *Intr*, pp. 18-9)

3. 1829年10月30日 フィラデルフィアの Walnut Street Theatre で上演。

作者 John Kerr

表題 Rip Van Winkle; or, the Demons of the Catskill Mountains! A National Drama. In Two Acts.

登場人物 Act I

Derrick Van Slous (Mr. Porter)

Herman (Mr Read)

Knickerbocker (J. Jefferson)

Rory Van Clump (Greene)

Nicholas Vedder (Sefton)

Clausen (James)

Gustaffe (Miss Anderson)

Lowenna (Miss Eberle)

Dame Van Winkle (Mrs B. Stickney)

Villager (Miss Hathwell)

Alice (Mrs. S. Chapman)

Rip Van Winkle { (W. Chapman)
(Mr. Hackett)

Dwarf of the Mountains (William Wells)

Demons of the Mountains

Act II

The Judge (W. James)

Herman (Read)

Knickerbocker (J. Jefferson)

Nicholas Vedder (Sefton)

Gustaffe (Greenwood)

Rip Van Winkle { (W. Chapman)
(Hackett)

Alice van Knickerbocker (Mrs S. Chapman)

Lowenna (Miss Hammlton)

Jacintha (Miss Kerr)

註記

これはいわゆる Kerr 版である。John Kerr はイギリスの俳優で、1827年に二人の子供を連れてアメリカに来了。彼には翻案劇があるが、少なくとも1835年以前に上演用コピーから印刷されたこの芝居の台本には、ロンドンの Tottenham Street Theatre で上演した際の配役 (H. Beverly が Rip, Kerr が Gustaffe) も掲げている。これは彼がロンドンを去る前、恐らく1825年に、ロンドンで上

演されたものと考えられている。(Quinn, *H*, pp. 326-27)

Moses が *Representative Plays* で示したロンドンの Theatrical Publisher 出版の Kerr 版と考えた版は (*RP*, pp. 33-71), Quinn によれば (*H*, p. 330), イギリスの Thomas Hailes Lacy による改訂版 (下記10参照) で、1848-9年出版のものと推測される。

Knickerbocker 役を演じた J. Jefferson は, *Annals* によると, Rip 役で有名になる後出 (14 a) の Joseph Jefferson (III) (1829-1905) の父 (1804-42) とされているが (III, 459), Quinn によると3世のおじの John Jefferson で, Alice (Rip の妹) を演じた Mrs. S. Chapman はお婆の Elizabeth Jefferson で, 第1幕の Gustaffe (Rip の娘 Lowenna の友達) を演じた Miss Anderson はまたいこである。(Quinn, *H*, p. 327) Jefferson 一族は Kerr 版のアメリカ初演に深くかかわっていたことになる。

なお, II 梗概1 参照。

- 4 a. 1830年4月22日ニューヨークの Park Theatre で J. H. Hackett により上演 (Quinn, *H*, p. 328; *Annals* III, 459)。ただし, Moses は8月22日としている (*Intr*, p. 19)。

作者 Kerr 版の改訂版と Quinn は言うが (*H*, p. 328), *Annals* は不明という (III, 459)。

表題 Rip Van Winkle or, The Legend of the Kaatskill Mountains

登場人物 Rip (J. H. Hackett)

Knickerbocker (Mr. Placide)

Vedder (Mr. Chapman)

Van Slous (Mr. Blakely) [*Annals*, III, 459 には Vlous (Blakeley) とある]

Herman (Mr. Richings)

Dame Rip Van Winkle (Mrs. Wheatley)

Alice (Mrs. Hackett)

Lowenna (Mrs. Wallack)

註記 ニューヨークでの “Rip Van Winkle” の芝居の初公演である。Hackett はこのあと屢々 Rip を演じたが、使用した版には色々と改変があったようである。下記4b, 6, 7 参照。なお, *Annals* によると Hackett はニューヨークの Bowery Theatre で, 1830年8月10日 (III, 511), 11月23日 (III, 519) にも Rip 役で出演している。

- 4 b. 1831年4月15日 ニューヨークの Park

Theatre で Hackett が出演。

登場人物

Derrick Van Slous, a Burgomaster of Knipen but reduced in circumstances (Mr. Blakeley)
Herman, his son, a wild dissipated youth of 18 (Mr. Nexsen)

Knickerbocker, (formerly a schoolmaster) clerk to the Burgomaster, in love with Alice (Mr. Richings)

Nicholas Vedder, an honest Villager (Mr. Woodhull)

Rory Van Clum [*sic*], an Innkeeper, with an eye to business (Mr. Povey)

Clausen, a peasant (Mr. Hayden)

Rip (Mr. Hackett)

Gustaffe, a boy of 7 years of age, Nephew to Van Winkle (Miss E. Wheatley)

Dame Van Winkle (Mrs. Wheatley)

Lowenna, daughter to Van Winkle, 5 years old (Miss J. Turnbull)

Alice, a Villager (Mrs. Hackett)

Swag de Grain, Dwarf of the Mountains (Mr. Collett)

Act II

Gustaffe (grown up) (Mr. T. Placide)

Lowenna (grown up) (Mrs. Wallack)

註記 4b は *Annals* に掲げた Harvard Theatre Collection 所蔵のビラによる (III, 501)。Kerr 版と思われるが, Kerr 版で Rip の妹だった Alice は, この版では a Villager とある。

Hackett はさらに Park Theatre で1831年11月12日, および1832年9月15日にも Rip 役を演じた (*Annals*, III, 550, 601)。

5. 1831年11月21日 ケンタッキー州のルイビルで N. M. Ludlow により上演。

註記 上記2のシンシナティで1829年に上演されたのと同じ版と思われる (Moses, *Intr*, p. 18)。

6. 1833年9月4日 ニューヨークの Park Theatre で J. H. Hackett が上演。

作者 W. Bayle Bernard (1807-75) (おそらく Kerr 版の改作だと思われる [Quinn, *H*, p. 328])。

註記 いわゆる Bernard 版である。これは Hackett が1832年に英国へ行った時, Bernard が1831-32年のシーズン用にロンドンの Adelphi Theatre のために書き, Yates, John Reeve, J.B. Buckstone

が演じていた版を入手したものである。Ludlow は英国から帰った Hackett のこの芝居を見て, 自分がとりあげたシンシナティでの芝居とほとんど同じで, セリフも出来事もほとんど変りがないと言っている (Quinn, *H*, p. 328)。

Hackett はその後この Bernard 版を用いて度々 Rip 役を演じた。彼の Rip が有名になったのは, この芝居の筋によるよりも, Hackett の演技によるのであろうと Moses は言っている (*Intr*, p. 21)。

ただし, Quinn は, 1843年4月21日のプログラムによると, Hackett が演じていた版には, Dick Quockenboss [*sic*], Baron van Brunt [*sic*] 等の新しい人物名があると言っている (Quinn, *H*, p. 328 n.)。その頃までに Hackett が Bernard 版に手を加えたのであろう。なお, 下記7参照。

Annals によれば, ニューヨークにおける Hackett の Rip 役の出演は以下のようになっている。欠けている個所は, *Annals* に明示されていないものである。

- | | |
|----------------|--|
| 1834年10月1日 | Park Theatre (IV, 6). |
| 1835年4月 | Park Theatre (IV, 19). |
| 1836年1月14日 | Park Theatre (IV, 59). |
| 1836年10月12日 | Park Theatre (IV, 117). |
| 1836年11月16日 | National Theatre (IV, 141). |
| 1837年3月 | National Theatre (IV, 145). |
| 1837年10月 | Park Theatre (IV, 193). |
| 1838年11月26日 | Park Theatre (IV, 280). |
| 1840年4月 | Park Theatre (IV, 356). |
| 1843年4月 | Park Theatre (IV, 618). |
| 1846年4月15日—24日 | Park Theatre (V, 181). |
| 1847年10月8日—16日 | Park Theatre (V, 324). |
| 1848年8月22日 | Astor Place Opera House (V, 386). |
| 1849年4月 | Broadway Theatre (V, 426). |
| 1849年11月26日 | Broadway Theatre (V, 516). |
| 1850年9月26日 | Niblo's Garden (V, 562). |
| 1855年8月 | Metropolitan Theatre (VI, 389). |
| 1855年 | Broadway Theatre (Quinn, <i>H</i> , p. 329. この時に Burke 版〔下記9参照〕をはじめて使用した)。 |
| 1856年9月18日 | Academy of Music (VI, 574). |
| 1858年11月12日 | Broadway Theatre (VII, 109). |

1862年10月14日 Niblo's Garden (VII, 483).

1866年4月5日 Academy of Music, Brooklyn (VIII, 108).

1870年4月18日 Academy of Music, Brooklyn (VIII, 669).

7. 上演年, 劇場不明 10月18日 Hackett が Rip 役で出演。

作者 W. Bayle Bernard か?

表題 Rip Van Winkle, or A Legend of the Catskill Mountains

登場人物 Act 1

Rip Van Winkle, a North River Dutchman (Mr. Hackett)

Derrick Van Tassel, the Burgomaster (Mr. Clark)

Nicholas Vedder, a Farmer (Isherwood)

Brom Van Brunt, a Schoolmaster (Misher)

Rory Van Clump, Landlord of George 3d Tavern (Wells)

Hendrick Hudson, Capt. of the Spirit Crew of the Dutch discovery ship “Half Moon” (Hayden)

Richard Juet, his Mate

Dirk Quackenboss

Dutchmen, Spirit Crew, &c.

Dame Van Winkle, Rip's Scolding Wife (Mrs. Wheatley)

Alice, Rip's Sister (Chippindale)

Act 2

Herman Van Tassel, Son of the late Burgomaster Contracted to Gertrude (Mr. Wheatley)

Abram Higginbottom, late Brom Van Brunt (Fisher)

Bradford...in love with Gertrude (Richings)
Perseverance Peashell, Landlord of Washington Hotel (Povey)

Hiram } Yankee Wits { (King)
Ebenezer } { (Wells)

Young Rip Van Winkle (Bancker)

District Judge (Nexson)

Gertrude Van Winkle, contracted to Herman (Miss E. Turnbull)

Dame Van Winkle, formerly Alice Van Winkle (Chippindale)

註記 上演年は不詳だが, Moses が掲げている playbill によったもの (Intr, pp. 27-8)。ニューヨークの Park Theatre で Hackett が出演した版(上記 4a, 4b 参照)の登場人物名とは多少違っている。たとえば, Rip の妹 Alice の恋人 Knickerbocker の名がなく, Rip の娘は Lowenna から Gertrude に変わっており, 学校の先生の名前には, Irving の別の作品 “The Legend of Sleepy Hollow” の暴れん坊の青年 Brom Van Brunt の名が使われ, Dirk Quackenboss の名もある。後の二人の人物名は, 上記 6 の註記で言及した Quinn のあげている 1843 年 4 月上演の新しい人物名と多少違っているが, この版は恐らく, 6 の Bernard 版, もしくは Hackett によるその改訂版であろう。

8. 1833年—34年のシーズン ボルティモアにおいて, John H. Hewitt の改作による版が William Isherwood により上演。

註記 Moses がこの Hewitt 版に言及しているが詳細は不明 (Intr., p. 22)。だが, Isherwood の名は, Hackett が Rip を演じた上記 7 の Nicholas Vedder 役として見えている。

- 9a. 1850 年 1 月 7 日 ニューヨークの New National Theatre において Charles Burke が出演。

作者 Charles Burke

表題 Rip Van Winkle; A Legend of the Catskills, A Romantic Drama in Two Acts

登場人物

Rip (Charles Burke)

Knickerbocker (Joseph Jefferson)

Gauderkin (James Seymour)

Derrick Van Slous (Taylor)

Rip Van Winkle, Jr. (Winans)

Lowenna (Mrs. Isherwood)

註記 これはいわゆる Burke 版の初演である。印刷に付された版は一つではなく, いくつかあるらしいが, どれにも日付がないと Quinn は言っている (H, p. 329)。上記の表題は Moses からとり (p. 29), 登場人物は *Annals* からとった (V, 545)。

Moses はこの版の完本テキストを *Representative Plays by American Dramatists* に収録している (II 梗概 2 参照)。またこの書物には, この版の四回の上演とその配役表も掲げている。すなわち, 1850 年のフィラデルフィアの Arch

Street Theatre (Rip 役は Burke), 1855年のニューヨークの Broadway Theatre (Rip 役は Hackett), 1857年のニューヨークの Bowery Theatre と Buffalo の Metropolitan Theatre (Rip 役は共に F.S. Chanfrau [下記13参照]) での上演である。また Moses は各人物のコスチュームまで記している。たとえば Rip は, *First Dress*: —A deerskin coat and belt, full brown breeches, deerskin gaiters, cap. *Second dress*: —Same, but much worn and ragged. とある (Moses, *RP*, pp. 31-2)。

Annals によれば, ニューヨークにおける Burke の Rip 役としての出演は, 他に次のようになっている。

1850年5月13日 National Theatre (V, 549).

1850年11月 National Theatre (VI, 37).

1853年4月 Bowery Theatre (VI, 226).

なお, 1822年生れの Burke は1854年に死亡した。

- 9 b. 1850年8月16日 フィラデルフィアの Arch Street Theatre において Burke により上演。

註記 Moses はこのフィラデルフィアの Arch Street Theatre での公演を, その前年の1849年としているが, 一応1850年をとる Durang 説を紹介している (Intr, p. 22)。1850年説は Quinn によった (*H*, p. 329)。

10. 上演年不詳。

作者 Thomas Hailes Lacy (Kerr 版の改訂)

表題 Rip Van Winkle, a Legend of Sleepy Hollow, A Romantic Drama in Two Acts.

登場人物 Burke 版とほとんど同じだが, Rip の娘を Lowena, その恋人を Gustave とし, Rip が山で会った幽霊には, ただ One of the Spectre Crew, The Imp とあるだけである。

註記 これはイギリスの T.H. Lacy による Kerr 版の改訂版だが, Moses はこれを Kerr 版と誤って受けとり, Burke 版との異同を示したが (*RP*, pp. 33-71), 後に Quinn がその誤を指摘した (*H*, p. 330)。この版の最大の特徴は, Rip が村に帰ってきた時, Rip の妻は生きていて, しかも, Rip の知人と再婚していて, 以前とは逆に, この夫の亭主関白ぶりに苦しめられている点にある。この版の上演, Lacy 自身によるテキストの出版年等は不詳だが, Lacy は1848-9年から芝居の台本を出版しはじめたと Quinn は言っている (*H*, p. 329)。なお, II 梗概3 参照。

11. 1856年4月26日 New York の Stadt Theatre においてドイツ語により上演。

作者 Theodore West (Kerr 版の adaptation)

登場人物

Rip (Czmack)

Knickerbocker (Fortner)

Clausen (Schwan)

Van Clump (Jacoby [*sic*])

Vedder (Schmidt)

Dame Van Winkle (Fräulein Kuhn)

Lowenna as the child (Johanna Schaumbach)

Lowenna as the grown up (Frau Hoym)

Gustav as the child (Theodor Hoym)

Gustav as the grown up (Hoym)

Van Slaus (Herwig)

Alice (Frau Wolff)

Herrmann Van Slaus (Matzke)

註記 *Annals* による (VI, 484)。

12. 1856年10月6日からの週 ニューヨークの Chamber's Street Theatre で Samuel W. Glenn により上演。

註記 *Annals* による (VI, 569)。

13. 1857年5月26日 ニューヨークの Bowery Theatre において F.S. Chanfrau により上演。

註記 上記9 a の註記参照。Chanfrau は1858年1月18日から2月13日にかけて, ニューヨークの National Theatre においても出演している (*Annals*, VI, 554; VII, 48)。Burke 版を用いた可能性が大きい。

- 14 a. 1859年秋 ワシントン D.C. の Carusi's Hall で Joseph Jefferson (III) が上演。3幕物。

作者 Joseph Jefferson (III)

註記 Jefferson の3幕物の初演である。J. Jefferson (III) は *Autobiography* の中で, 1859年の夏に Irving の “Life and Letters” を読んでいて, Irving が彼の舞台を見て父 Jefferson (1804-42) を思い起したと述べている箇所に感激し, 「アメリカ作家によるアメリカの物語」である Rip Van Winkleこそ「アメリカの俳優にふさわしいテーマ」ではないかと考えて, 彼なりの芝居を考案したという (JJ, A, p. 172)。父や, Hackett, Burke が演じたものに満足できず, これまでの2幕と違って, 3幕の構成としたが, 彼自身はこの芝居に満足できなかったという (JJ, A, pp. 175-6)。登場人物その他については次項14 bを参照。

14b. 1860年12月24—30日 ニューヨークの Winter Garden において Joseph Jefferson (III) により上演。

作者 “Arranged by himself (Joseph Jefferson (III))”

登場人物

Rip Van Winkle (Joseph Jefferson [III])
Derrick Van Slaus (J. H. Stoddard)
Herman Van Slaus (Lingham)
Rory von Clump (Gourlay)
Knickerbocker (Davidge)
Nick Vedder (Clark)
Clausen (Craig)
Stein (Styles)
Spirit of Hendrick Hudson (Wilson)
Dwarf (Miss Flynn)
Second Spirit (Miss Tree)
Third Spirit (Miss Evans)
Seth Peabody (Owen Marlowe)
Judge of the Court (Tree)
Gustaff (George Stoddart)
the Child (Master Gourlay)
Dame Van Winkle (Mrs. Duffield)
Alice (Mrs. Chanfrau)
Rowenna (Sophie Gimber)

註記 Jefferson 自身の言葉によれば, Rip が山の中で船員達の亡霊と出会ったシーンを一幕に独立させて全三幕にしたのは, 家庭的な場面と山中の詩的な場面とを分けたかったからだという。これまでの版では, 亡霊達は喋ったり歌をうたったりしたが (たとえば, II 梗概 2 Burke 版第1幕5場を参照), 亡霊と Rip の間に会話があったのは人間くさくってしまうので, 喋るのは一方的に Rip だけにして, 亡霊達は身振りだけにとどめた。「船員達の沈黙は, この光景に孤独感と寂寥感を与え, 超自然的な不気味さを増した」と Jefferson は自ら言っている。(JJ, A, pp. 175-6) この効果は, 後に Boucicault がこの版を改訂した際にも生かされた。

15. 1864年3月18日 ニューヨークの New Bowery Theatre で Edward Eddy が上演。

註記 *Annals* による (VII, 572)。使用した版は不明。*Annals* にはほかに次のような Eddy の上演記録が見られる。

1864年10月5日 New Bowery Theatre (VII,

658)。

1865年5月 New Bowery Theatre (VII, 662)。

1868年1月2日 Brooklyn Opera House, Williamsburgh (VIII, 402)。

1868年2月24日 Brooklyn Opera House, Williamsburgh (VIII, 403)。

16. 1864年10月17日より Brooklyn の Park Theatre で Frank Drew により上演。

註記 *Annals* による (VII, 699)。Frank Drew の詳細は不明だが, 1850年に John Drew と結婚して俳優として有名だった Louisa Lane Drew の一族と思われる。

17. 1866年9月3日 ニューヨークの Olympic Theatre で Joseph Jefferson (III) が上演。

作者 Dion Boucicault J. Jefferson の依頼によって執筆した。

註記 Jefferson は1861年3月に妻を失い, 5月に旅に出て, カリフォルニアからオーストラリア, ニュージーランド, 南アメリカを訪れてイギリスに行き, Dion Boucicault に依頼してできた三幕物を, ロンドンの Adelphi Theatre で, 1865年9月4日にはじめて上演した。この芝居は大成功を収め, 170夜続演した。(JJ, A, p. 238) 1866年9月3日のニューヨーク公演は, 帰国した Jefferson によるこの版のアメリカ初演である。

Quinn によれば, Jefferson はその後この Boucicault 版を数多く上演して, 彼なりに手を加えて, 結局4幕物に改めた。従って, 1895年に Dodd, Mead and Company から出版された4幕物の台本 (II 梗概 4 参照) は, ほとんど彼のものと言ってよいと考えられている (Quinn, Intr, p. 402)。しかし, いつから4幕に改めて上演したかは明らかでない。

以下 *Annals* によって, ニューヨークおよびその近郊での J. Jefferson (III) の上演記録を掲げる。配役, 助演者名が判明している場合には, それも掲げた。事項の欠けている個所は, *Annals* に明示されていないものである。なお下記38に, 1895年に出版された台本の登場人物を掲げる。

1867年9月 (8週つづく) Olympic Theatre (VIII, 279)。

Derrick Van Beekman (William Davidge), Gretchen (Mrs. C. Edmonds), Meenie (adult) (Bessie Foote) その他 J. J. Wallace, T. J. Hind, Owen Marlowe, Willie Sey-

- mour が出演。
- 1869年8月2日～9月18日 Booth's Theatre (VIII, 428).
Derrick Van Beekman (Hind), Nick Vedder (J. P. Deuel), Jacob Stein (William Drummond), Cockles (Nelson Decker), Gretchen (Fanny Morant), Hendrick (aged 10) (Master Willie Seymour), Hendrick (aged 30) (Charles Norris), Meenie (child) (Little Annie Glassford), Meenie (adult) (Blanche Grey), Seth (D. J. Maguinnis), Katchen (Ellen Livingston) (7週目のプログラムによるとある。)
- 1869年9月20, 21, 22日 Academy of Music, Brooklyn (VIII, 666).
(George H. Ryer, C. T. Parslow, Jr., Fred Maeder, Fanny Morant, Blanche Grey, Willie Seymour, Annie Glassford)
- 1871年1月9, 10, 11, 13, 14日 Academy of Music, Brooklyn (IX, 107).
「150回ばかり出演した一座の助演を得た」と *Annals* にあるが、その助演者が1869年9月の助演者かどうかは不詳。
- 1871年9月4日より一週間 Academy of Music, Brooklyn (IX, 220).
- 1873年3月3, 4, 5, 6日 Academy of Music, Brooklyn (IX, 353).
- 1873年9月1日 Booth's Theatre, New York (IX, 384).
(H. A. Weaver, Joseph Sefton, Charles Rosene, Robert Pateman, Master Julian Reed, Mary Wells, Rachel Noah)
- 1874年5月11日 Academy of Music, Brooklyn (IX, 496).
- 1877年12月14, 15日 Academy of Music, Brooklyn (X, 515).
- 1878年12月16日—1879年1月4日 Fifth Ave. Theatre (X, 577).
Gretchen (Constance Hamblin), Little Meenie (Maggie Gonzales), Meenie (May Croly), Derrick von Beekman (F. R. Pierce), Nick Vedder (L. F. Massen), Cockles (Fawcett), Hendrick (E. J. Buckley)
- 1879年3月31日—4月5日 Park Theatre, Brooklyn (X, 726).
助演者に M. Lanagan, Charles Waverly, George Hoey, Henrietta Vaders, Marion Booth, Little Maggie Gonzales
- 1879年10月6日—11日 Park Theatre, Brooklyn (XI, 168).
(Charles Waverly, James Galloway, William Burton, Henrietta Vaders, Little Maggie Gonzales)
- 1879年10月13日より2週間 Grand Opera House (XI, 51).
(Charles Waverly, James Galloway, William Burton, Henrietta Vaders, Little Maggie Gonzales, Eugenia Paul)
- 1880年11月15日 Grand Opera House (XI, 275).
Meenie (Adina Stephens), Gretchen (Rosa Rand)
- 1881年1月27, 28, 29日 Park Theatre, Brooklyn (XI, 385).
- 1881年11月14日より2週間 Grand Opera House (XI, 488).
(Mark Pendleton, Charles Wavery, Rose Wood, Josephine Baker)
- 1882年11月13日 Park Theatre, Brooklyn (XII, 160).
- 1883年9月3日より Third Ave. Theatre, New York (XII, 262-3).
Derrick Van Beekman (Charles Plunkett), Cockles (H. F. Taylor), Nich [sic] Vedder (Percy Shelley), Gretchen (Rosa Rand), Meenie as child (Fanny Gonzales), Meenie as young woman (Lillian Lee), Hendrick as child (Master Tommy Russell), Hendrick as grown (Robert L. Downing)
- 1883年11月20日より2週間 Grand Opera House.
(Charles Waverly, Harry Taylor, S. Hemple, Rose Wood, B. T. Ringgold, Lillian Lee)
- 1885年4月30日, 5月1, 2日 Brooklyn Theatre (XII, 566).
- 1885年5月13日より Lee Avenue Academy, Williamsburgh (XII, 597).
- 1885年11月14日 Brooklyn Theatre (XIII, 149).

(Robert L. Downing, William Herbert, May Wolcott, Lillian Lewis)

1886年11月29日 Star Theatre (XIII, 230).

(George W. Denhan, Edwin Varrey, W. A. Whitecar, Lin Hurst, Lizzie Hudson, May Wolcott, Dara Leslie)

1887年5月2—7日 Grand Opera House (XIII, 261).

1887年11月2, 3日 Park Theatre, Brooklyn (XIII, 558).

1887年11月21日 Niblo's Garden (XIII, 453).

1887年12月5日より Grand Opera House (XIII, 460).

1888年11月21, 24日 Park Theatre, Brooklyn (XIV, 159).

1892年10月10日 Star Theatre (XV, 298).

Derrick von Beekman (Edwin Varrey), Cockles (Joseph Warren), Nick Vedder (Sam Chester), Stein (Harry Odlin), Gretchen (Alice Fischer), Little Meenie (Baby Parker), Meenie grown up (Maude Monroe), Little Hendrick (Nanon Fowler), the adult Hendrick (George Frederick Nash), Hendrick Hudson (Charles Duval), the Dwarf (Dudley McCann), Kätchen (Nannette Parker).

1892年10月24日 Park Theatre, Brooklyn (XV, 491).

(Edwin Varry, Alice Fischer)

1893年1月6—21日 Harlem Opera House (XV, 374).

1893年11月6日より3週間 Star Theatre (XV, 586).

Gretchen (Annie Mack Berlein), Meenie (Blanche Bender), Derrick Van Beekman (Edwin Varry), Cockles (Joseph Warren), Hendrick (George Frederick Nash).

1893年12月22, 23, 25日 Academy of Music, Brooklyn (XV, 787).

1894年4月16日より2週間 Star Theatre (XV, 589).

18. 1867年6月14日 ニューヨークの Bowery Theatre で J. H. Budworth により上演。

註記 *Annals* による (VIII, 174)。どのような版を用いたのかは不明だが, *Annals* によれば, 下

記の1873年の上演は, 彼のために Mr. E. Harrigan が書いた台本によるとある (IX, 328)。彼のその他の上演は次の如くである。

1868年3月25日 ニューヨークの Banvard's Opera House (VIII, 319).

1868年7月27日 Park Theatre, Brooklyn (VIII, 385).

1869年3月29日 Vaudeville Theatre, Brooklyn (VIII, 537).

1873年3月17日よりの週 Theatre Critique, New York (IX, 328).

19. 1867年10月24日 ニューヨークの Bowery Theatre で S. W. Glenn により上演。

註記 *Annals* による (VIII, 307-8)。詳細は不明。

20. 1870年4月9, 11日 ブルックリンの Opera House で P. Sheldon により上演。

註記 *Annals* は “as played by him over 200 nights” という言葉をひいているが, おそらく地方巡業のことであろう。助演者として C. T. Parsloe, G. W. Mitchell, Miss Sanford, Annie Mitchell, Eliza Gray, Kate Browning の名が上っている。(VIII, 685)

21. 1870年7月26日 ニューヨークの Hooley's Opera House で McKee Rankin により上演。

註記 *Annals* によるが (VIII, 672), 詳細は不明。

22. 1870年9月19日 ブルックリンの Park Theatre で Robert McWade により上演。

註記 *Annals* には, Jefferson (III) を見るまでは満足できるものであったとある (IX, 100)。使用した版は不明だが, *Annals* によれば, 1873年10月の上演の登場人物は Jefferson 版とは異なっているが (下記参照), 1878年1月の上演には Jefferson 版を用いたとある (X, 520)。 *Annals* は McWade は「Jefferson の行っていないところで上演した」と記しているから (IX, 403), 後には Jefferson 版を使用したのであろう。彼の他の公演は次の如くである。

1873年10月27日—11月22日 Olympic Theatre, New York (IX, 403-4).

Eda (Rip's wife) (Mrs. M. A. Lanergan), Knickerbocker (C. Loveday), Derrick von Hector (Harry Rich), Nick Vedder (J. H. Matthews), little Peter (Master Eling), little Steenie (Lizzie Edwards), Alice (Rip's sister) (Emma Skerrett), Hans (Charles

- Wilson), Leopold von Hector (George Maxwell), Lieutenant Peter Stuyvesant (W. B. Laurens), Reuben Crane (H. B. Bradley), Steenie van Winkle (Augusta Lynne).
 1873年11月13日 Academy of Music, New York (IX, 458).
 1876年3月27日—4月15日 Park Theatre, Brooklyn (X, 130).
 1878年1月7日より一週間 Wood's Theatre, New York (X, 520).
 1878年11月4日—9日 Novelty Theatre, Williamsburgh (X, 752).
 1880年1月26日—31日 Novelty Theatre, Williamsburgh (XI, 203).
 1883年5月7日 Novelty Theatre, Williamsburgh (XII, 193).
 1885年4月6日 Mount Morris Theatre, Harlem (XII, 471).
 1887年6月20日—25日 People's Theatre, New York (XIII, 265).
 1888年12月26日—31日 People's Theatre, Williamsburgh (XIII, 591).
23. 1871年7月 ニューヨークの Bowery Theatre で Sam Ryan により上演。
註記 *Annals* による (IX, 80)。1871年9月11日にブルックリンの Olympic Theatre での上演記録もあるが、それは Jefferson 版で、出演者は他に James Carton, J. S. Murphy, Hughes, Clara Moore とある (*Annals*, IX, 227)。
24. 1873年5月12日 ニューヨークの Bowery Theatre で Jake Berry により上演。
註記 詳細は不明 (*Annals*, IX, 291)。
25. 1876年5月6, 8日 ウィリアムズバーグの Lyceum で J. T. Hinds が上演。
註記 他に Lottie Grace が出演した以外は詳細は不明 (*Annals*, X, 162)。なお Hinds は1881年4月11日—16日ニューヨークの National Theatre で上演した記録もある (XI, 332)。
26. 1876年10月 ニューヨークの Wood's Museum で Harry Wilson により上演。
註記 Gretchen 役が Sophia Miles とある他は詳細不明 (*Annals*, X, 217)。
27. 1877年1月29—2月3日 ブルックリンの Hooley's Opera House で Joseph Keane により上演。

登場人物

- Rip (Keane)
 Gretchen (Annie Mack)
 Meenie (Miss E. Harland)
 Katchen (Amy Robert)
 Derrick von Beekman (Frank Ray)
 Nick Vedder (T. F. Brown)
 Cockles (Frank Roberts)
 Little Meenie (Little Ada)
 Little Hendrick (Little Lillie)
 Hendrick grown up (J. N. Swinburne)
- 註記** *Annals* が掲げている上記の登場人物から判断すると、Jefferson 版を使用したように思える (X, 329)。なお彼のその他の上演を *Annals* によって掲げる。
- 1880年3月29日—4月3日 Volksgarten, New York (XI, 115)。
 1881年1月3日—8日 Volksgarten, New York (XI, 327)。
 1881年3月14日, 19日 Volksgarten, New York (XI, 328)。
 1881年8月29—9月3日 National Theatre, New York (XI, 334)。
 1886年5月17日—22日の間 Pelletreau's Grand Museum, Williamsburgh (XIII, 190)。
28. 1878年4月15日 ニューヨークの National Theatre にて J. B. Ashton, Ralph Delmore, および Dora Stuart が出演。なお、J. B. Ashton は1879年2月7日ジャマイカ (Jamaica) の Opera House でも出演。
註記 詳細は不明 (*Annals*, X, 435)。
29. 1878年5月6日 ニューヨークの Bowery Theatre で上演。
註記 詳細は不明 (*Annals*, X, 411)。
30. 1878年11月6日 フラッシング (Flushing) の Jamaica Opera House で Harry Watkins と Rose Watkins により上演。
註記 詳細は不明 (*Annals*, X, 772)。
31. 1879年12月13日 フラッシングの Opera House で上演。
註記 観客僅かに50名とあるが、その他の詳細は不明 (*Annals*, XI, 213)。
32. 1882年5月30日 ブルックリンの Grand Opera House で George W. Thompson により、最後の幕のみ上演。

註記 詳細は不明 (*Annals*, XI, 621)。

33. 1884年10月14日 フラッシングの Opera House で Oliver W. Wren により上演。

註記 *Annals* による (XII, 610)。Wren はさらにニューヨークの近郊で次のように出演している (*Annals* による)。

1885年1月12日—17日 ウィリアムズバーグの Germania Theatre (XII, 598)。

1886年3月1日—6日の間の1日 Sundry School Room, Astoria (XIII, 201)。

1886年3月1日—6日 Manhattan Skating Rink, Greenpoint (XIII, 198)。

34. 1883年4月23日 スタテン島 (Staten Island) の German Club Room において Union Square Company により上演。

註記 詳細は不明 (*Annals*, XII, 207)。

35. 1884年10月15日 フラットブッシュ (Flatbush) の Town Hall において上演。

註記 詳細は不明 (*Annals*, XII, 608)。

36. 1885年3月25日 ジャマイカ (Jamaica) の Town Hall において William J. Shea Dramatic Combination により上演。

註記 詳細は不明 (*Annals*, XII, 612)。

37. 1893年12月6日—11日 アストリア (Astoria) の Horak's Opera House で Clinton G. Ford により上演。

註記 詳細は不明 (*Annals*, XV, 833)。

38. 1895年 Dodd, Mead and Company により出版された J. Jefferson (III) 版 (4幕物) の登場人物を参考までに掲げる。1869年8月—9月上演時との違いはない (上記17の註記参照)。

Rip Van Winkle

Derrick Von Beekman (Derrick Van ['69. 8], Derrick von ['78. 12], Derrick Van ['83. 9], など色々ある。地主)

Nicholas (Nick) Vedder (宿の主人)

Hendrick (Nick の息子)

Cockles (Derrick のおい)

Seth Slough (新しい宿の主人)

Jacob Stein (村人, Rip の友人)

Gretchen (Rip の妻)

Meenie (Rip の娘)

Kätchen (Seth の妻)

Demons and Villagers

付記 芝居以外の performing art を掲げる。

Opera

1855年9月27日 ニューヨークの Niblo's Garden で George F. Bristow 作上演 (Quinn, *H*, p. 332)。

1860年4月14日 ニューヨークの Dodworth's Hall で G. F. Bristow 作上演。他に出演者は Maria Brainard, Miss E. Coleman, J. R. Thomas, George T. Atherton (*Annals*, VII, 297)。

1870年11月9, 10, 11日 Niblo's Garden で G. F. Bristow 作上演。

登場人物

Gardinier (W. Castle)

Rip (Henri Drayton)

Frederick Vilcœur (Arthur Howell)

Young Rip (John Chatterton)

Hendrick Hudson (Kinross)

Nick Vedder (White)

Derrick (W. Hill)

Alice (Caroline Richings)

Dame Van Winkle (Mrs. H. Drayton)

(*Annals*, IX, 25)

Burlesque

1868年5月 ブルクリンの Academy of Music で上演 (*Annals*, VIII, 393)。

1870年10月3日 Wood's Museum において Kiralfy troupe により上演 (*Annals*, IX, 31)。

Minstrel

1869年9月27日 Hooley's Opera House で上演 (*Annals*, VIII, 670)。

Recitation

1877年2月14日 ウィリアムズバーグの Church of Christian Endeavour においてさわりのみを A. P. Burbank が上演 (*Annals*, X, 348)。

1877年12月18日 グリーンポイント (Greenpoint) の The Tabernacle において第1幕を Burbank が上演 (*Annals*, X, 551)。

1878年1月17日 ブルックリン の Plymouth Church において一シーンを Burbank が上演 (*Annals*, X, 530)。

1879年3月27日 Chickering Hall において Burbank が上演 (*Annals*, X, 708)。

1879年9月27日 オールドブッシュウィック (Old Bushwick) の New Sunday School に

において、Burbank により “memory” による朗読 (*Annals*, XI, 204)。

Fantastic Drama for Children

Vera Arlett 作, Robert H. Cowley 作, Herman Ould 作などがある。(*PL*, p. 369)

Marionette

Anne Stoddard 及び Tony Sarg 作がある。
(*PL*, p. 369)

II 梗概

I の上演史をたどってみると、芝居版にはいくつかの種類があったことが明らかであるが、確実なものだけをひろい上げてみると次のようになる。

- Kerr 版 (I—3 参照)
- Bernand 版 (I—6 参照)
- Hewitt 版 (I—8 参照)
- Burke 版 (I—9 参照)
- Lacy 版 (I—10 参照)
- West 版 (I—11 参照)
- Jefferson 3 幕版 (I—14 a 参照)
- Boucicault 版 (I—17 参照)
- Jefferson 4 幕版 (I—17 参照)

上演史に明らかなように、“Rip Van Winkle” の芝居を最も多く演じたのは J. H. Hackett と J. Jefferson (III) である。Hackett ははじめ Kerr 版を用い、次いで Bernard 版 (そして恐らくは Bernard 版の改版) も用い、最後に Burke 版を用いた。梗概を示すに当って、Kerr 版は手許に台本がないため、Quinn の梗概を借りた (Quinn, *H*, pp. 327—8)。Bernard 版がないのは残念だが、Burke 版は Moses の *Representative Plays* のテキストにより梗概を示した。なお、この *Representative Plays* には Lacy 版との異同が示してあるので、これによって Lacy 版の梗概を示した。

Jefferson は、はじめ自分の 3 幕物の版を用い、後に Boucicault の版を用い、後にこれを自ら改訂して 4 幕ものにした。この 4 幕ものは 1895 年に Dodd, Mead and Company から出版されたものを収めた Quinn の *Representative American Plays* によって梗概を示した。

従って、以下に収めた Kerr 版, Burke 版, Lacy 版, Jefferson 4 幕版の梗概は、“Rip Van Winkle” の芝居の要になっている版を一応押えていると言えよう。これ等の版は、いずれも、Rip の帰還と娘の結婚をクライマックスに重ねた点で、共通して原作とのへ

だたりを見せているし、さらに、Lacy 版と Jefferson 4 幕版では、Rip が帰ってきた時 Rip の妻は生きていることになっていて、これまた原作と大きなへだたりがある。

1. Kerr 版 (Quinn, *H*, pp. 327—8 の梗概に依る), I—3 参照。

Kerr は Irving の物語に、まず、Rip と Derrick Van Slous との間に契約が交されるというモチーフをつけ加えた。この契約にもとづけば、Rip が 20 年以内にこの契約を破棄しないと、Derrick の息子 Herman と Rip の娘 Lowenna とが結婚することになる。そしてさらに、Lowenna がこの合意を履行しないと、彼女が叔母から相続した遺産を失うことになる。さらにまた、Rip の妹の Alice と元教師の Knickerbocker との間の恋愛物語も織りこまれている。Rip は自分から家を出て山に登り、山で小人達に出会う。

第 2 幕では、Rip が眠りからさめて独り言を言う。第 2 場では、成人した Lowenna が Gustaffe という青年を愛しているが、彼は海軍に入っていて村にはいないと説明する。Rip の妻と Derrick Van Slous は死んでいて、Knickerbocker は Alice と結婚している。Herman が結婚の契約を履行するよう Lowenna に迫っているところへ、Gustaffe が帰ってきて、Lowenna を求める。そこへ Rip が帰ってくるが、はじめのうちは村人達には誰か判らない。Herman が Lowenna を相手どって争っている法廷に Rip が入ってくると、Lowenna は直ちに Rip を認める。しかし Knickerbocker は疑っていて、Rip に酒を飲ませる実験をしてみる。すると、皆がよく知っている Rip の乾杯の言葉、「皆さん方の健康と皆さんの御家族方の健康を祈り、皆さん方が長生きして栄えるように乾杯！」が出てきて、Rip であることが証明される。しかし裁判官は、この訴訟に直接利害のない人から証言が得られないと判決は下せないという。そこで Rip は、Herman の命が Rip によって狼から救われたこと、また、Rip が狼に傷つけられたことを Herman に認めさせ、髪をかき上げて額の傷跡を見せる。その結果、Rip の正体が証明され、契約は破棄されて Lowenna は救われ、芝居は皆がよく知っている Rip の乾杯の言葉で終る。(「この乾杯は、芝居版に対する Kerr の貢献で、その後の版すべてを通じて変えられることがなかった。Kerr の芝居には愛国的発言がい

くつかあり、第2幕では、Knickerbocker が国会議員に選挙されることになかなりのスペースがさかされている」]

2. Burke 版 (Moses, *Representative Plays*, pp. 34-71), I—9 a 参照 ただし、人物名が若干異なる。

第1幕 1場 村 George III の看板のある宿の酒場で、Vedder, Knickerbocker などがうたうコーラスで幕があく。Knickerbocker は Rip の妹 Alice と結婚したく思うが、Dame Van Winkle が許してくれない。Rip が猟から帰ってきて仲間に加わる。そこへ Dame が Rip を探しに来る。Rip は机の下にかくれるが発見され、獲物がないことで厳しく叱られ、たたかれながら退場。

2場 村長の Derric が現在 New York で弁護士の修業をしている息子の Herman に悩んでいる。Herman はかなりの放蕩息子だからである。その Herman が、弁護士の許で、Rip の幼い娘 Lorrenna が叔母の財産を相続する情報を得てきて、自分と Lorrenna が将来結婚する、違約した時は Lorrenna の財産を差出すという契約を Rip と結ぶよう父に説く。Derric は Rip が狼から Herman を救ってくれたことがあるが、Rip の家賃がとどこおっているので、この案に賛成する。

3場 Rip の家 Alice の許へ Knickerbocker が人目をしのんで会いにくる。そこへ Dame が Rip をつれて帰ってくるので、Knickerbocker は洗濯物入れの籠の中にかくれるが、見つかりそうになって、次々とかくれ場所をかえて大騒ぎになる。Derric が来て、息子の Herman と Lorrenna との結婚の契約を迫る。家賃をただにするとと言われて Rip は承諾するが、20年と1日のうちにこの契約が解除できる条項を追加させる。Derric が帰ったあと、Knickerbocker は行商人の女に変装して家から出て行こうとするが、Dame に見破られ、窓から逃げ出す。

4場 うす暗くなった山 Rip は猟をしているが、獲物はとれない。そこへ、彼を呼ぶ声が聞えて、グロテスクな小人が大きな酒樽をかついで上ってきて、Rip に手助けをたのむ。

5場 山にかこまれた暗い Sleepy Hollow グロテスクなオランダ風の服を着た人々が、トランプや Dutch pin をしている。Gauderkin, Ichen 等が交互に歌う。「50年に一回の休日を楽しんでいるのだが、われわれの秘密を知った人間は、20年間眠らせるの

だ」。酒樽をかついで登ってきた Rip は、この人々の群に驚くが、樽の酒を配る手伝をしながら酒をのむ。人々はグロテスクなダンスを始めるが、Rip はやがて眠りこんでしまう。

第2幕 1場 山の中 眠っている Rip は、Dame に責められているような寝言をいう。やがて目を覚まして、あたりが昨夜と違っており、錆びた銃やヒッコリーの大木に驚くが、下山する。

2場 Rip の妻と村長の Derric は亡く、現在村長をつとめる Knickerbocker の家で、成人した Lorrenna が親籍の遺産をもらって金持にはなったものの、この財産を失うか、嫌な Herman と結婚するかで悩む。Knickerbocker は Alice と結婚して、中年太りになっている。Herman が法廷で決着をつけようとしている時に、Lorrenna の恋人 Gustaffe が帰ってきて、財産を失って貧しくなっても Alice を愛すると約束する。

3場 Rip が村に帰ってくる。選挙に夢中のホテルの主人 Seth から、Rip は自分が20年前に死亡し、妻も死んだことを知るが、選挙に関し訳の判らないまま “I am a faithful subject of King George.” と答えて、村人に追い出されようとする。そこを Gustaffe に救われ、Gustaffe は Rip を娘のところへ連れて行こうとする。

4場 Knickerbocker の家で彼が議員に当選したことをよるこんでいるところへ Herman が来て、裁判が開かれることを告げる。

5場 法廷で、Herman の契約書通り、結婚か財産引渡しかが決着されようとしているところに、Gustaffe に伴われて Rip が登場する。裁判官は契約書の一通を Rip が持っていることで、Rip 本人であることを認め、Rip は契約を破棄する。Herman は敗北して去り、一同にかこまれて Rip は皆の健康と繁栄を祝して乾杯し、どうしていたかを語ろうとする。幕。

3. Lacy 版 (Moses が Burke 版に付した異同による。 *Representative Plays*, pp. 34-71 の註参照。), I—10参照。

第1幕 1場 村の酒場 (Burke 版とはほぼ同じ。ただし、村人の会話の中に、Vedder が Rip の妻が自分の妻ならうまくあしらってみせると言い、Rip が彼女が自分の妻でなければ誰の妻でもよいと答える言葉が挿入されている。)

2場 村長の Derric は息子 Herman のために公金に手をつけたのを返却しなければならないのであせている。(Burke 版と同じく) Herman は Rip の娘 Lowena と自分が将来結婚する契約を Rip と結ばせるよう父を説得する。

3場 Rip の家 (Burke 版とほぼ同じ)

4場 うす暗くなった山 (Burke 版と同じ)

5場 暗い Sleepy Hollow (Burke 版と同じ。ただし, Rip が山で会うのは, 特定の名前のない Spectre, Imp となっている。)

第2幕 1場 Rip が山の中で眼醒める前に Spirit of the Mountain が, 眼をさませと歌をうたう。(以下 Burke 版と同じ)

2場 (Burke 版と全面的に異なる) Rip の妻は死んではおらず, Vedder と再婚しているが, 亭主関白の Vedder の尻にすっかり敷かれている。Dame は娘 Lowena と Herman の結婚に反対しているが, Vedder はこの結婚を進めたく思っている。再婚して「奴隷」同様にされたことをなげく Dame を Alice がなぐさめ, 今日が契約の最後の日で, 嫌な男との結婚をなげく Lowena を Knickerbocker がなぐさめるが, Vedder は愚かな父を持った故だと厳しい。

3場 Rip が村に帰ってくる。Burke 版と同じく, 選挙中の村で Rip は村人から追い出されようとしているところを, 村に帰ってきた Gustave (Lowena の恋人) に救われる。

(以下 Burke 版と異なる。) Gustave は自分が助けたのは恋人 Lowena の父の Rip と知る。Gustave は Lowena と再会してよろこぶが, Herman が現われて, 契約書を取り出し, その履行を迫る。Vedder も Lowena に結婚を迫る。その時 Rip が自分の契約書のコピーを持って進み出て, 契約取消の追加条項を読み上げる。Dame は Rip が生きていたことを知って失神する。Lowena は父を認めてよろこぶ。Rip が生きていたことを知った Vedder は, Rip に妻を返そとするが, Rip はもう彼女はいらないと言い, Vedder も彼女をすてる。Herman は追い出され, Rip は一同にどこに隠れていたのかと問われて, まず皆の健康と繁栄を祝して乾杯し, それから語ろうとする。幕。

4. Joseph Jefferson 4幕版 (Quinn, *Representative American Plays*, pp. 405-431.), I-17, 38参照。

第1幕 1場 Falling Waters の村 上手に宿屋, 下手に古いあばら屋。その前で Rip の妻 Gretchen

が洗濯をしながら, 10年前まで Rip のものだった村の大部分が, Rip が酒好きのため, 友人におごってやったり, 借金をしたりして, 人手に渡ってしまったことを歎き, 地主の Derrick や宿の主人の Nick を非難する。Gretchen は Rip を愛しており, Rip が行いを改めてくれることをひたすら願っている。

一方, Derrick は甥の Cockles と計って, Rip に金を貸して Rip の財産を乗っ取ろうとたくらむ。それには譲渡証書に Rip のサインが必要なので, 読み書きのできない Rip をだましてサインさせようとするが, Rip は書類を持って帰り, 娘 Meenie の友達 Hendrick に証書を読ませて内容を知り, サインをしない。

Rip は村人に誘われて酒を飲み, 女の子やバイオリンひきが来てダンスがはじまると, 女の子を抱いて踊るが, Gretchen の姿を見て女の子を投げ出す。

第2幕 1場 Rip の家の台所 村人達と酒を飲んでいる Rip は夜になっても帰ってこない。夕食の仕度をして, Meenie と Rip の帰りを待っている Gretchen は, 嵐がひどくなってきたので Rip の身を案じ, Rip が帰ってきたらすぐ暖い服に着替えられるようにと, 服を出して暖炉の前で暖める。訪れてきた Hendrick は, 父のところで, Hudson とその乗組員達が20年ごとにキャツキル山脈を訪れるのが今晚だという話を聞いてくる。この幽霊は煙草を吸い, 酒を飲み, 10ピンのボーリングをやるのだと言う。Hudson がパイプに火をつける度に稲妻が走り, ボールをころがす度に雷がとどろくのだそうだと語る。

そこへ Rip が帰ってきて, 窓辺で子供達に “wild cat” は帰っているかと聞く。それを聞きとがめた Gretchen は Rip の髪をつかんで家の中にひきづりこみ, 誰が “wildcat” かと問いたです。Rip は犬の Schnider のことだと苦しい言い逃れをすると, 今度は, 今朝方妻の眼の前で村の娘を抱いてキスしたことをとがめられる。Gretchen が Rip の獲物袋に入っていた酒のビンを取り上げると, Rip はビンを返さないと家の中のものを皆こわすぞと言って, 皿やコップを床に投げる。Rip は昨夜帰らなかったのは, 朝早く起きて餌をしたかったからだと言うが, 弾丸は一つも当らず, 結局, 獲物は何もとれなかった。ただ, 畠の近くの池にいた鴨を撃ったところ, 牛にかすり傷を負わせてしまって, 怒った牛に追いかけられて逃げ, 逃げていった先で眠りこんでしまったのだと説明する。

妻は Rip にもう少し家族のことを考えて, 行いを改めてくれるようにとたのむ。Rip はそれに応じて,

「生きている限り、もう一口も酒を飲まない」と安受け合いをするが、妻が子供の面倒を見るために席をはずした隙に、再び酒に手を出してしまう。戻ってきてそれを知った Gretchen は激怒し、それがこの家での最後の酒だと言って、外の嵐の中へ Rip を追い出してしまう。Rip が戸口から出ていったとたん、Gretchen は後悔して、「あなた。戻って!」と呼ぶが、Rip は帰ってこない。

第3幕 1場 キャッツキル山脈中の峡谷 嵐で嵩が増した溪流が激しく流れている。Rip が犬の Schneider の名を呼びながら登場。稲光と雷鳴。17世紀のオランダの船乗りの服を着た小人が酒樽をかついで現われる。小人は物を言わず、身振りで Rip に酒樽をかついで登るよう指示する。山の頂き近くになると、ボウルを投げている Hendrick Hudson とその仲間がいる。一行の誰も喋らず、Rip の喋るのに身振りで答えるだけである。Hudson は Rip が手伝って運んできた酒樽の酒をコップに注いで Rip に差し出す。俺は酒を止めたのだと Rip は言うものの、はじめてお目にかかるのだからこの一杯は勘定に入れないと言って酒を飲む。この酒を数杯飲んだ Rip は眠りこんでしまう。

第4幕 1場 キャッツキル山脈中 Rip が眼覚めるが、ヒゲはのび、服はボロボロで、身体の動きもぎこちない。眠っている間にリューマチにかかったかと思う。銃を探してもち上げてみると、バラバラになってしまう。下の方の景色を見ると、Falling Waters の村は昨晚の倍の大きさになっている。夢を見ているのか、眠っているのか、それとも目覚めているのか判らないまま、Rip は山をおりて村に帰ろうとする。

2場 Derrick の家 Meenie は背の高い26歳の女性になり、Gretchen は白髪の老婦人になっているが、Rip が行方不明になって5年たった時、娘が病気になるって生活に困り、Derrick と再婚した。だが Gretchen は、かつて Rip に対したのとは逆に、夫 Derrick にしいたげられ、下女のように扱われている。Meenie の恋人 Hendrick Vedder の乗った *Mayflower* 号は3年前ホーン岬沖で沈み、Hendrick は消息不明になっている。Derrick は Meenie に、甥の Cockles がお前を好いているから結婚しろ、さもないればこの家を出て行けと迫る。

3場 Falling Waters の村 George Washington の肖像画を掲げた宿屋が上手にあり、かつて Rip の家があったところは、黒ずんだ煙突の残骸だけが残っている。そこへ Rip が帰ってきて、家がなくなっているのに驚き、新しい宿の主人 Seth から、国一番

のなまけ者でのんだくれだった Rip Van Winkle は20年前に死亡し、宿の主人だった Nick Vedder も15年前に死んだと聞かされて驚く。さらに Rip は、Meenie が生きていて26歳の美人になり、Rip の妻 Gretchen は Derrick と再婚していることを知る。村人達が、家もなく、自分が誰かも判らない Rip を村から追い出そうとしているところに Hendrick が帰ってきて、Rip を救う。Rip は、自分が Rip Van Winkle だと名乗っても狂人扱いされ、「われわれは死んでしまうと、こんなにも早く忘れられてしまうものなのか」と嘆く。そこへ Gretchen と Derrick が来るが、Rip には気付かない。Derrick は、Meenie が母 Gretchen が年金をもらえることを条件に Cockles との結婚を承諾したと告げる。Gretchen は娘にそんなことはさせないと言いはる。Gretchen は Rip とは知らないまま、白髪のみすばらしい Rip に金を恵み、休ませるため家に連れてゆく。

4場 Derrick の家 Cockles と Derrick が、一刻も早く Cockles が Meenie と結婚して、彼女が継いだ Rip の財産を自分のものにするため、母のためなら何でもするという Meenie の母想いの気持をもてあそんで、Cockles と結婚しないと Gretchen を追い出すぞと言うことにしよう、と計画をねる。

5場 Derrick の家(別室) Gretchen が Rip とは知らないまま見すばらしい姿の Rip を連れて家に帰る。Meenie と会った Rip は、自分が父であることを判らせる。Derrick と Cockles は書類を用意して、Meenie に Cockles と結婚するよう署名させようとする。そこへ Hendrick が現われ、Meenie を嫌な結婚から救い、さらに Rip も古い書類をとり出して、この家と土地が Derrick のものになることに同意する署名をしなかったことを告げる。Hendrick はその書類を読み上げ、20年前に読んだ記憶のあるこの書類により、町の土地もレンガの一つも Derrick のものではないことが証明されるという。悪人達は追い出され、Gretchen は Rip の帰還をよろこび、好きなだけ酒を飲んでよっぽらってもよいと告げる。Rip は一同を前にして、どうしていたかを語る前に、まず皆の健康と繁栄を祝して乾杯する。幕。

なお、文学部教授木村俊夫先生の御好意により、Joseph Jefferson (III) の *Autobiography* と同先生編註の Jefferson 版の芝居の教科書(大阪燈書房 昭27)を、校正の段階で参照させて頂いたことを、特に記しておきたい。